

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら



Matsuyama まつうら

2015
April

4

平成 27 年

No.112

特集

松浦市初の高規格幹線道路が開通しました！

■主な内容— Contents —

平成 27 年度当初予算…………… 4

まちの話題…………… 8

Tomorrow—明日へのパトシ—…………… 28





松浦市初の高規格幹線道路が開通しました！



西九州自動車道伊万里松浦道路 (山代久原IC~今福IC) 開通式

平成27年3月14日、待望の西九州自動車道山代久原IC~今福ICが開通しました。

昭和62年に高規格幹線道路(西九州自動車道)の決定がなされてから28年。これまで、「県北に夢と力を西九州道」を合言葉に、地元あげて早期完成を願ってきました。

3月14日に文化会館で開通式典、今福ICで開通行事が行われました。長崎・佐賀両県知事、地元選出国会議員など多くの来賓、また、建設に際し、先祖代々受け継がれた貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆さん、地元の関係者が出席され、盛会に開催されました。

今福ICで行われた開通行事では、初めに市内外のよさこいチームが踊りを披露し、開通をお祝いしました。続いて、主催者、来賓のほか、今福小学校の児童も参加してテープカットが行われました。

通り初めでは、多くの出席者たちが開通の喜びと期待の気持ちを込め、新しい道路を大漁旗で飾ったトラックが発売していくのを、大きく手を振りながら見送りました。

◆今福IC開通までの道のり

- 昭和62年6月30日
高規格幹線道路(西九州自動車道)の決定
- 平成5年7月30日
西九州自動車道伊万里松浦道路基本計画決定
- 平成17年6月14日
西九州自動車道伊万里松浦道路都市計画決定(長崎県側)
- 平成17年11月24日
事業着手式
- 平成18年
測量・地質調査・設計に着手
- 平成19年
用地交渉に着手
- 平成20年12月24日
着工式(工事着手)
- 平成23年2月
山代・今福間が平成26年度開通予定と公表
- 平成27年3月8日
西九州道開通記念フェスタin松浦市今福町開催
- 平成27年3月14日
西九州自動車道山代久原IC~今福IC 開通式



西九州道開通記念フェスタ in 松浦市今福町

開通を記念して3月8日、今福ICで「西九州道開通記念フェスタ in 松浦市今福町」が開催されました。

当日は、爽やかな青空が広がる絶好のイベント日和となり、会場は約3千人の人出でにぎわいました。

この日限りの歩行者天国となった自動車道の本線では、健康ジョギングと健康フリーウォークが開催されました。

健康フリーウォークでは、フォトコンテストやクイズラリーなども行われました。参加者たちは道路から見える自然豊かな松浦の景色を楽しみつつ、自分にあったペースで走ったり歩いたりしながら心地よい汗を流していました。



また、国土交通省による橋梁銘板のお披露目式が行われました。この橋梁銘板は、今福小学校の児童が書いたもので、子どもたちにとっても良い思い出になりました。

ステージイベントでは、地元の子どもたちや善福寺住職の村尾憲広さん、市内外のよさこいチームの歌や踊り、マーチングやバンド演奏などが会場を大いに盛り上げました。

ステージ周辺では、松浦商工会議所今福支部による物産展、まつうら女将の会と松浦自然の会による豚汁の振る舞い鍋、国土交通省の道路パネル展なども開催され、多くの人でにぎわい大盛況でした。

開通への期待 — 喜びの声 —



北松通運株式会社
営業企画部次長
柳本智規さん

松浦、平戸、旧北松地区、長崎県最北部地域への輸送の担い手として長年輸送を行っています。伊万里松浦道路ができることで輸送の物流スピードが上がり、より早く市場に荷物を届けられることができ、安全に運ぶということで、依頼主さんへのいいアピールになると思います。



西日本魚市株式会社
代表取締役社長
森永健一さん

松浦市はアジの水揚げ全国2位、サバは4位と、全国でもトップクラスの水揚げです。

魚は鮮度が命。鮮度が良いうちに消費者へ届けることが重要です。伊万里松浦道路が開通することで時間短縮はもちろん、坂やカーブの多いこの区間が走りやすくなるとトラックの運転手さんも喜んでいきます。全線開通に向け、今後もご尽力をお願いします。

つながる西九州自動車道 — 今後の取り組み —



建設予定の伊万里松浦道路全長17.2kmのうち、今回、開通したのは山代久原IC〜今福ICの5.5kmです。

今後、平成29年度に今福調川間が、平成30年度には調川松浦間が開通する予定です。

また、松浦佐々道路は平成26年度に新規事業化され、現在は測量・地質調査などが進められています。

西九州自動車道が一日も早く全線開通し、未永く利用者の皆さんに愛される道路として活用いただけるように、市では、今後も国・県の関係機関と連携・協力し、西九州自動車道の整備促進に取り組めます。

○問合せ先

都市計画課西九州道推進室

☎内線2305

住みたい・住み続けたいまちづくりを目指して

概要

平成 27 年度の当初予算は、4 月 1 日に施行された「松浦市住みたい・住み続けたいまちづくり条例」に関連する事業に重点を置くとともに、既存事業の見直しを行い、メリハリの効いた予算編成を心掛けました。

前年度からの継続事業である消防庁舎の建設や消防・救急デジタル無線施設の整備、今福定住促進住宅の整備、福島地区小学校校舎の建設など、大型事業の予算計上を行っているため、総額は 189 億 2,800 万円となり、前年度一般会計当初予算が価格予算を編成したことから 6 月補正予算後の金額と比較すると、8 億 2,211 万 3 千円（4.5%）の増加となっております。

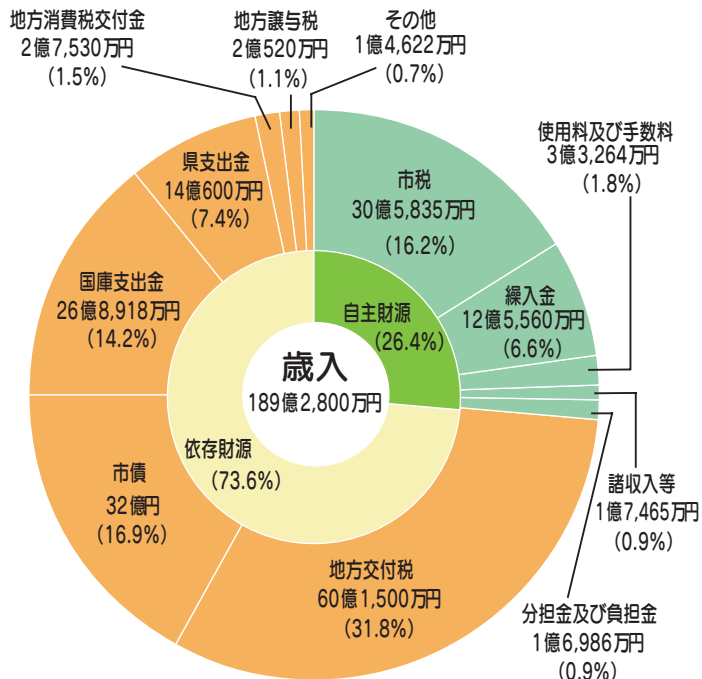
なお、不足する財源約 11 億 9 千万円については、財政調整基金（貯金）の取崩しに活用いたします。

※市ホームページにも当初予算概要を掲載いたします。

※「松浦市住みたい・住み続けたいまちづくり条例」に関連する事業については、6 ページの詳細を掲載いたします。

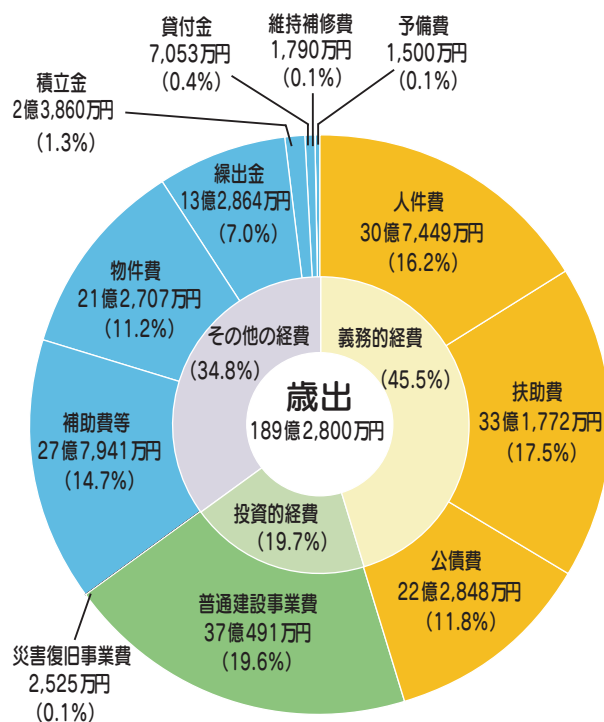
市税収入の内訳

市税	27 年度予算	構成比 (%)	伸び率 (%)
市民税	7 億 8,459 万円	25.6	△ 2.1
固定資産税	20 億 4,840 万円	67.0	△ 5.9
軽自動車税	6,656 万円	2.2	1.0
市たばこ税	1 億 5,800 万円	5.2	△ 1.9
都市計画税	0	0.0	△ 98.0
入湯税	80 万円	0.0	△ 11.1
合計	30 億 5,835 万円	100.0	△ 4.6



歳出 (目的別)

予算科目	27 年度予算	構成比 (%)	伸び率 (%)
民生費	53 億 3,081 万円	28.2	2.1
公債費	22 億 2,847 万円	11.8	2.3
土木費	20 億 5,817 万円	10.9	33.2
総務費	20 億 2,059 万円	10.6	△ 2.5
衛生費	17 億 5,524 万円	9.3	△ 0.3
教育費	16 億 8,754 万円	8.9	12.0
消防費	16 億 2,403 万円	8.6	△ 9.0
農林水産業費	13 億 718 万円	6.9	4.8
商工費	6 億 6,675 万円	3.5	27.5
議会費	1 億 9,199 万円	1.0	5.2
災害復旧費	2,525 万円	0.1	△ 59.6
その他	3,198 万円	0.2	27.1
歳出合計	189 億 2,800 万円	100.0	4.5



○問合せ先 総務課財政係 ☎内線 314

主な事業

- 住宅性能向上リフォーム支援事業 748万円
- 住宅用太陽光発電システム設置事業 180万円
- 地域おこし協力隊活用事業 823万円
- 定住促進支援事業 3,405万円
- 学校給食費助成事業 1,429万円
- 医療費助成事業 1,130万円
- 放課後児童健全育成事業 2,035万円
- 松浦市老朽危険家屋除却支援事業 1,000万円
- 高齢者わくわく・おどかけ支援事業 1,873万円
- 松浦心のまちづくり寄付金促進事業 3,806万円
- 今福定住促進住宅整備事業 6億6,271万円
- 消防庁舎建築事業 7億791万円
- 消防・救急デジタル無線施設整備事業 2億943万円
- 福島地区小学校校舎改築事業 6億2,829万円
- 市道改良事業 3億8,743万円
- 鷹島モンゴル村施設整備事業 7,482万円
- 国史跡鷹島神崎遺跡活用整備事業 1,745万円

社会保障財源充当事業

- 子ども医療費助成事業 4,167万円(1,564万円)
 - 母子保健事業 2,406万円(875万円)
 - 高齢者予防接種事業 1,538万円(560万円)
 - 高齢者わくわく・おどかけ支援事業 1,873万円(633万円)
 - 障害児保育促進事業 807万円(294万円)
 - 緊急通報システム事業 348万円(127万円)
 - 健康づくり推進事業 213万円(77万円)
- ※()は事業費のうち社会保障財源充当分



▲今福定住促進住宅完成イメージ

特別会計

会計名称	27年度予算	伸び率 (%)
青島診療所事業	4,114万円	10.1
鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業	1,935万円	△ 1.7
国民健康保険	39億2,534万円	15.3
後期高齢者医療	2億6,287万円	△ 0.3
介護保険 (保険事業勘定)	26億7,799万円	△ 8.9
介護保険 (サービス事業勘定)	1,795万円	21.9
簡易水道事業	3億4,460万円	0.2
福島診療所事業	3億1,295万円	△ 7.8
鷹島診療所事業	1億6,748万円	△ 10.1
下水道事業	8,825万円	△ 9.9
松浦魚市場	1億1,234万円	△ 0.1
臨海土地造成事業	2,838万円	△ 11.3
工業団地造成事業	6,871万円	△ 11.0

企業会計

会計名称		27年度予算	伸び率 (%)
水道事業	収益的	収入	3億5,291万円 △ 3.9
		支出	3億2,217万円 △ 3.7
	資本的	収入	2,697万円 3.6
		支出	1億5,034万円 22.6
工業用水道事業	収益的	収入	3億9,254万円 0.7
		支出	3億8,479万円 1.6
	資本的	収入	0 -
		支出	0 -
下水道事業	収益的	収入	1億9,364万円 5.0
		支出	2億8,353万円 4.7
	資本的	収入	3億3,450万円 3.8
		支出	3億3,733万円 3.9
交通事業	収益的	収入	0 △ 100.0
		支出	0 △ 100.0
	資本的	収入	0 -
		支出	0 -

住みたい・住み続けたいまちづくり条例

○問合せ先 政策企画課企画統計係 ☎内線315

地域の活力を維持・創出していく上で、定住人口を確保していくことは大変重要です。

そこで、本市では平成27年4月1日に「住みたい・住み続けたいまちづくり条例」を制定し、基本施策の方向性を示した上で、松浦市に住みたい、ずっと松浦で暮らしたいと思われるようなまちづくりを推進していきます。

条例の概要

【基本理念】

住みたい・住み続けたいまちづくりに取り組み、松浦市への定住を促進することで、活力ある地域社会を維持し、将来に向けて松浦市を活性化させていくことを目指します。

【基本施策】

基本理念に基づき、定住促進に必要な施策を検討・実施していきます。特に次の事業分野に重点的に取り組みます。

- (1) 結婚、妊娠、出産及び子育てを包括的に支援する事業
- (2) 学校教育、生涯学習、文化活動その他の学びの場の充実に関する事業

- (3) 住宅の確保及び居住の継続を支援する事業

- (4) 就業の機会の創出及び仕事と生活の調和を図る環境整備を支援する事業

- (5) 年齢や障害の有無にかかわらず社会活動に参加することができる共生の地域づくりを支援する事業

【平成27年度事業計画】

条例施行にあたり、これまで取り組んできた定住支援、子育て支援や福祉事業について、継続・拡充を検討しながら取り組んでいく予定です。平成27年度は特に、基本施策(1)にある「結婚、妊娠、出産及び子育てを包括的に支援する事業」に力を注ぎます。

新：新規事業 継：継続事業

◆結婚、妊娠、出産及び子育てを包括的に支援する事業

新 保育料の軽減

保育料は、国の基準より安い金額に設定しています。平成27年4月から、保育所などに入所している2人目の園児（上の子が幼稚園または保育所などに入所している場合）の保育料は、無料とします。また、幼稚園に入所している園児で、小学3年生から数えて2人目の場合は、4分の1負担とします。

新 不妊治療費助成事業

不妊治療の経済的負担を軽減するため、平成27年4月以降に実施した特定不妊治療（体外受精・顕微授精）、一般不妊治療（人工授精）に対して助成します。



新 その他の支援の充実

子育て広場を整備して親子の集いの場を作ります。また、母子保健サポーターを配置して相談体制を強化します。わくわくマタニティ教室の実施や里帰り、緊急時にベビー用品の貸し出しを行い、子育て支援を充実させます。



継 子ども医療費助成の拡大

現在、中学生までの児童に対して医療費を助成しています。平成27年7月分から、助成対象を高校生等（18歳の年度末）まで拡大します。



◆住宅の確保及び居住の継続を支援する事業

新 移住者受入れ促進モデル自治会指定事業

地域単位でUターン者の受入れを促進するため、モデル自治会を指定します。

市はモデル自治会と協力し、Uターン者受入れのために行う自治会事業(農地や農機具の貸与、移住希望者が長期滞在できる体験滞在施設の整備など)の推進に取り組みます。

新 危険家屋除去事業

老朽化して倒壊などの危険が予測される空き家について、解体など除去するため、国の交付金を活用して補助金を交付します。



◆就業の機会の創出及び仕事と生活の調和を図る環境整備を支援する事業

新 地域おこし協力隊活用事業

地域社会の新たな担い手となるため、都市地域から松浦市に住み票を移し、地域に居住した人を「地域おこし協力隊員」として委嘱します。

隊員は、1～3年間地域に居住して「地域協力活動」を行いながら、地域への定住・定着を図ります。



継 ふるさと就職奨励金

既存の制度の対象者(平成22年4月1日から27年3月31日までの就職者)に対し、学校卒業または転入した日から1年以内に就職し、引き続き市内に5年以上居住する場合に、最大30万円(最長5年間で分割交付)の奨励金を交付しています。

平成27年度には、平成27年4月1日以降の就職者について、新たな制度の対象者として申請できるように制度の見直しを行います。

また、既存の制度の対象者については、移行期間を設けて申請の受け付けを行います。

継 賃貸住宅入居費補助金

既存の制度の対象者(平成27年3月31日までに転入した新規転入者)に対し、松浦市に転入する際に賃貸物件に入居し、引き続き市内に1年以上居住する場合に、基本額10万円(世帯員3人目から1万円加算)の補助金を交付しています。

平成27年度には、平成27年4月1日以降の転入者について、新たな制度の対象者として申請できるように制度の見直しを行います。

また、既存の制度の対象者については、移行期間を設けて申請の受け付けを行います。

◆年齢や障害の有無にかかわらず社会活動に参加することができる共生の地域づくりを支援する事業

継 高齢者わくわく・おでかけ支援事業

70歳以上の高齢者や障害者の人に積極的な外出を促して社会参加を促進するため、外出支援券や温泉優待券を交付します。



◆学校教育、生涯学習、文化活動その他の学びの場の充実に関する事業

継 学校給食費助成事業

小・中学校に2人以上の児童・生徒が在籍している場合、2人目以降の給食費の2分の1を補助します。



食と音楽でつくる楽しい時間

今福地域で昼食会と音楽祭が開催

今福地区社会福祉協議会と今福公民館の共催による「一人暮らしのお年寄り・高齢者との昼食会と今福町民音楽祭」が2月18日、東部交流センターで行われました。

昼食会には、今福地域に住む70歳以上の一人暮らしのお年寄りと80歳以上のお年寄りの約150人が招待され、参加者たちは準備されたお弁当を味わいながら、友人たちのおしゃべりを楽しみました。

また、町民音楽祭では地元子どもたちや文化団体が歌や踊り、楽器演奏などを披露。観覧したお年寄りたちは、地域の皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしました。



百歳の誕生日をお祝い

氏山トモさん

氏山トモさん（御厨・寺ノ尾中）が2月20日、100歳の誕生日を迎えました。

氏山さんは大正4年生まれ。農家に嫁ぎ、米や野菜などを作っていました。6人の子どもの恵まれ、今では17人の孫と31人のひ孫がいらっしやいます。手芸が得意で、バッグなども作っていたそうです。

この日は入院中の田中病院で、友広市長からお祝いの言葉や花束を受け取りました。



まちの話題

Matsuura City Topics

美しい桜の里へ

あなたの桜を植えようかい

今福地域活性化協議会（渡口一憲会長）が主催する「あなたの桜を植えようかい」が2月15日、今福町の四季の森石倉で開催されました。

同会が今福町の活性化のために、ながさき森林環境税事業を利用し、400本の桜の苗木を植えて美しい桜の里にしようと実施されました。

この日集まった約200人の参加者は、桜の苗木1本1本を愛情込めて丁寧に植樹しました。



地域の文化発信

文化公演

松浦市文化協会主催（福本正樹会長）による文化公演が2月15日、東部交流センターで開催されました。

この日は、各地区で活動している松浦・福島・鷹島の文化団体が一堂に会し、よさこいやフラダンス、日本舞踊、和太鼓などを披露しました。

会場を訪れた約200人は、それぞれの発表を熱心に鑑賞し、大きな拍手を送っていました。



市の花「ツバキ」に親しもう！

福島つばき祭り

第42回福島つばき祭り（松浦福島つばき会主催）が2月28日と3月1日の両日、福島武道館と武道館前お祭り広場で開催され、市の花「ツバキ」をPRしました。

会場では、ツバキの盆栽や鉢物の展示、ツバキの花苗販売と園芸指導、ツバキを題材とした小中学生の絵画展、特産物の販売などが行われ、来場した人たちは興味深く展示物を眺めたり、地元の特産品を買い求めたりしていました。



地域の介護を支えるために

日本財団福祉車両助成事業

公益財団法人日本財団から社会福祉法人和光福祉会海光園へ訪問介護用の車両が贈呈され、海光園で3月5日、お披露目式が行われました。

これは日本財団が障害者や高齢者の地域生活を応援するために福祉車両の配備事業を実施しているもので、海光園は今回初めて助成金決定を受け、車両が寄贈されました。

海光園の大内康史理事長は、「今回の寄贈は大変ありがたい。地域の福祉により一層貢献していきたい」と話しました。



地域のためにできること

中学生の地域貢献活動

市内の中学校が共同で実施している福祉用具の贈呈式が2月20日、志佐町の「グループホームひなたぼっこ」で行われ、同施設へ介護用車椅子と補助用手すり各1台が寄贈されました。

中学校では毎年、アルミ缶の回収事業に取り組んでおり、地域貢献の一環としてその収益金を福祉用具の購入などに役立てています。

この日は、中学校を代表して志佐・御厨・調川・今福中学校の生徒6人が施設を訪れ、活動の成果を紹介し、施設の職員と利用者へ福祉用具を手渡しました。

調川中学校生徒会長の久家麗奈さんは、「今の活動を継続し、地域に貢献していきたい」と取り組みへの思いを話しました。



火災のない地域をつくろう

少年消防クラブ合同研修会

平成26年度松浦市少年消防クラブ合同研修会が2月28日、松浦市消防本部で開催されました。

市内では、防火思想の普及と啓発を目的に8つの少年消防クラブが活動しており、研修会には約30人の子どもたちが参加しました。

消防本部職員の指導を受けながら避難や通報、消火訓練を行うなど火災時の初期対応について学びました。

また、救急現場のシミュレーションでは、緊迫感のある救急活動の様子に興味深く見学していました。



3年連続入賞！ふるさとの魅力伝えます

NCC ふるさと CM 大賞

第10回NCCふるさとCM大賞の最終審査と表彰式が3月8日、長崎市の原爆資料館ホールで行われ、松浦高等学校放送部の作品『松浦っ娘にメロンメロン』が優秀賞を獲得し、3年連続の入賞となりました。

松浦市の特産品であるアールスメロンを題材にしたユーモアたっぷりの作品で、年間に50回の無料放送が予定されています。30秒間に松浦の魅力をたっぷりと詰め込んだ作品です。楽しみにご覧ください。



全国に挑む迫力の泳ぎ

太田紗彩さんがバタフライで全国大会に！

志佐小学校3年生の太田紗彩さん（ビートスイミング松浦所属）が3月13日、第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会の出場報告のため市役所を訪れました。

県内トップクラスの小学生スイマーとして活躍している太田さんは、2月27日に長崎市で行われた長崎県春季招待記録会の女子50mバタフライ9歳以下で33秒39を記録。短水路の全国大会標準記録33秒68を見事に突破し、全国への切符を手に入れました。

出場報告の中で太田さんは、「全国でベストを出してがんばってきます」と大会への抱負を元気に話しました。



心に響く影絵

御厨小学校

御厨小学校で3月5日・6日の両日、演劇集団「円」に所属する女優の谷川清美さんと乙倉遥さんを招いて「谷川清美が語る 心に響く影絵」が上演されました。

この会は、同校の卒業生である迎秀夫さんが、プロの上演による影絵の鑑賞を通し、本物に触れることで子どもたちの豊かな心、優しい心の醸成を図ってほしいとの思いから、親交のある谷川さんを招いて開催されました。

影絵紙芝居では「幸福の王子」と「ねずみの嫁入り」が上演され、子どもたちはその美しい影絵の世界に引き込まれ、魅了されていました。

また、手影絵ではフクロウやウサギ、亀などの動物を映し出し、子どもたちも一緒に手影絵を楽しみました。



手作り弁当が大集合！

食の文化祭 in 福島

第3回食の文化祭 in 福島が3月8日、福島保健センターで開催されました。

「あの人に食べてほしいお弁当大集合」をテーマに開催された今回は、地元の小・中学生が手作り弁当を持ち寄り、お弁当にまつわるエピソードなどを発表しました。スクリーンに映し出された各自のお弁当を横に感性豊かな子どもたちが発表を始めると、会場を訪れた人たちは関心した様子で話を聞いていました。

このほかにも、食の専門家による講演や郷土料理の展示・試食なども行われ、参加者たちは食への関心と知識を深めました。



人命救助表彰

松浦鉄道松浦駅近くで発生した転落事故における人命救助表彰式が3月12日、松浦市教育委員会で行われ、県立鹿町工業高校3年（事故発生当時）の井元晃平さん、畑中友樹さん、林颯太さん、県立猶興館高校3年（事故発生当時）の松永大成さんの4人に松尾教育長から表彰状が渡されました。

1月30日の午後8時ころ、松浦駅近くの水路（深さ約2m）内に倒れていた男性を発見した4人は、男性を助け上げた後、MRに同乗し、MR福島口で下車して伊万里市の男性の自宅まで送り届けました。

寒夜の夜、4人の的確な判断と迅速な行動で尊い命が救われました。



家畜人工授精優良技術発表全国大会「西川賞」受賞

第43回家畜人工受精優良技術発表全国大会が2月17日、東京都で開催され、和牛繁殖農家で家畜人工授精師の大石啓介さん（鷹島・原、38）が長崎県代表として出場し、最優秀賞となる西川賞を受賞しました。

大石さんは、鷹島町和牛改良組合の組合員として地域内における牛の繁殖成績の向上に取り組まれており、栄養状態の改善指導や獣医師との連携により全国でも上位を争う分娩間隔の短縮に成功。本大会では、「黒毛和種における『分娩間隔日本一達成』への取り組み」と題して、日常業務で培った知見や研究成果を発表し、そのことが高く評価され今回の受賞となりました。

この表彰は、これまでに全国で48人が受賞しており、長崎県では、大石さんが4人目の受賞者となります。



子ども県展絵画部門・版画部門特別賞受賞

第60回長崎県小・中学生児童生徒美術作品展（子ども県展）で、県内の小中学生の応募作品約7万点（絵画・版画・立体・デザインの4部門）から選ばれた60点が特別賞を受賞しました。

絵画部門では石井千尋さん（御厨小学校4年）が教育委員会賞を受賞しました。石井さんは、「小さいころから絵を描くのが好きで、賞を取れてうれしかったです。宇宙の中に一本の大きなひまわりを絵の具とクレヨンを使って描きました。これからも画用紙いっぱい堂々とした絵を描きたいです」と話しました。

版画部門では、松本梨乃さん（調川小学校4年）が教育委員会賞、松本颯斗さん（調川小学校1年）が造形教育研究会賞を受賞



▲ 石井千尋さん（御厨小4年）

※受賞時の学年で掲載しています。

し、たいへん珍しい姉弟での受賞となりました。

松本梨乃さんは、「たびら昆虫自然園で見た蝶々を作りました。細かく彫るところが難しかったけど、頑張りました。これからも作っていきたいです」と話しました。

松本颯斗さんは、「授業で学校の近くにある田んぼで見た風景です。段ボールでコオロギとバッタを作りました。虫は難しかったけど、頑張って作りました」と話しました。二人とも姉弟での受賞をととても喜んでいました。



▲ 右：松本梨乃さん（調川小4年）
左：松本颯斗さん（調川小1年）



第10回松浦市民駅伝大会

第10回松浦市民駅伝大会が2月22日、御厨町のじげもん市場前をスタートし、今福小学校をゴールとする8区間、23・8キロのコースで行われました。

大会には、一般の部に38チーム、高校の部に5チームが参加。選手たちは、沿道からの声援を受けながら健脚を競いました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。



〔一般の部〕

〔総合成績〕

- ①松浦消防・A 1時間23分07秒
- ②西日本フランド工業(株) 1時間24分01秒
- ③じえい 1時間26分16秒
- ④菊地病院 1時間29分46秒
- ⑤松浦消防・B 1時間30分15秒
- ⑥中興化成工業(株) 1時間30分43秒

〔区間賞〕

- 1区(3・3キロ) 香林亮栄(星鹿小PTCA) 10分30秒
- 2区(3・8キロ) 松尾匡易(松浦市役所青年部) 11分38秒
- 3区(3・7キロ) 梅川靖章(松浦消防・A) 12分30秒
- 4区(3・2キロ) 山下 司(西日本フランド工業(株)) 10分49秒
- 5区(3・4キロ) 住田知弘(西日本フランド工業(株)) 12分02秒
- 6区(1・9キロ) 濱村成紀(松浦消防・A) 7分05秒
- 7区(2・8キロ) 北川弘達(松浦消防・A) 9分39秒
- 8区(1・7キロ) 中村寛幸(松浦消防・A) 4分55秒

※女子の部

- 早田さゆみ(御厨小学校PTA) 6分06秒

〔高校の部〕

〔総合成績〕

- ①御厨中学校OB 1時間30分43秒

〔中学の部〕

〔総合成績〕

- ①志佐中学校・A 1時間24分22秒
- ②御厨中学校陸上部 1時間24分38秒

〔区間賞〕

- 1区(3・3キロ) 山内達也(御厨中学校陸上部) 10分28秒
- 2区(3・8キロ) 池野竜生(御厨中学校陸上部) 12分26秒
- 3区(3・7キロ) 北島辰也(志佐中学校・A) 12分53秒
- 4区(3・2キロ) 鬼塚秀斗(志佐中学校・A) 10分53秒
- 5区(3・4キロ) 内野 慧(志佐中学校・A) 11分59秒
- 6区(1・9キロ) 山本海哉(御厨中学校陸上部) 7分21秒
- 7区(2・8キロ) 川久保尚輝(調川中学校・B) 10分13秒
- 8区(1・7キロ) 宮崎将聡(調川中学校・A) 5分30秒

★躍進賞(松浦市陸上競技協会表彰)

江口1区
前年記録より10分22秒短縮

長崎県スポーツ推進委員功労者表彰

長崎県スポーツ推進委員功労者表彰式が、2月14日に諫早市文化会館で行われました。この表彰は、10年以上にわたり松浦市スポーツ推進委員協議会の充実発展に尽力されるところに、本市の社会体育事業のロードレース大会や市民駅伝、体力測定への積極的な参画のほか、本市のニュースポーツ講習会や生涯スポーツの普及に尽力し、長年にわたる地域の体育スポーツの普及振興に貢献されたことが評価され、長崎県スポーツ推進委員協議会から功労者として受賞されました。

- 山口 和美(御厨・池田、65歳)
- 西田 真喜(志佐・白浜、41歳)
- 戸石川敏彦(福島・浅谷、39歳)
- 宮本 哲彦(鷹島・阿翁浦、42歳)
- 宮田 和孝(調川・調川定促、41歳)
- 松田 徳一(今福・恵比須町、49歳)





長崎県スポーツ功労顕彰表彰（生涯スポーツ）

吉田 軍治さん
（志佐・池成、77）



昭和43年に現在の松浦市陸上競技協会の前身である松浦市壮友会に入会し、陸上競技の普及・発展に努められています。昭和56年の松浦市陸上競技協会設立に際しては、委員として中心的役割を果たし、松浦市陸上競技の向上に大きく貢献されました。また、昭和60年に陸上競技審判1級を取得され、松浦市内はもとより県内各地域の大会に審判員として大会運営および地域の陸上競技の普及・発展に努められています。このほか、多くの小中学生が出席する松浦市陸上競技大会の定着、48回を数える松浦ロードレース大会の実行委員として、長年にわたり競技運営・普及に尽力されています。

長崎県スポーツ奨励顕彰（個人の部）

山鹿 泰史さん
（志佐・里1、50）



平成26年10月24日～26日に岩手県花巻市で開催された、平成26年度全日本マスターズ卓球選手権大会・男子フイフティシングルの部において優勝された功績により受賞されました。山鹿さんは、小学4年生から卓球を始め、現在はオール長大卓球クラブ（長崎市）に所属されています。長崎県代表として平成24～26年度に全九州卓球選手権大会に出場され、年齢別シニグルの部では優勝2回、準優勝1回、年齢別ダブルスの部では見事3連覇という快挙を成し遂げられました。平成24～26年度に松浦市スポーツ賞を受賞するなど、全国各地で活躍されています。

第13回松浦ロータリークラブ杯少年サッカー大会

松浦ロータリークラブ（山本規仁会長）主催の少年サッカー大会が3月8日、志佐小学校運動場で開催されました。

大会には、市内から8チームが参加。U-12（6年生以下）の部とU-9（3年生以下）の部に分けられ、選手たちはチームメイトや保護者などの声援を受けながら熱戦を繰り広げました。

大会の結果は次の通りです。

【U-12の部】

- ①FCアンビション志佐ピンク
- ②FCアンビション志佐ホワイト

【U-9の部】

- ①FCアンビション志佐
- ②御厨FC



▲FCアンビション志佐ピンク



▲FCアンビション志佐

第19回ソフトバレーボール大会

第19回ソフトバレーボール大会（福島地区スポーツ推進委員会主管）が2月28日、福島体育館で開催されました。

大会には、市内外から20チーム106人が参加。友達や職場の同僚など気心の知れた仲間たちと一緒に、スポーツで親睦を深めながら心地よい汗を流しました。

大会の結果は次の通りです。

【フリーの部】

- ①ウップス
- ②STARDUST
- ③ハンサム・インドネシア

【女性の部】

- ①LJK
- ②昭和時代
- ③らいく



Graduation in America - アメリカの卒業式 -



クリスティー・マツカワ
Christie Matsukawa
アメリカ出身

皆さん、こんにちは！春ですね。日本では、春は生徒や学生たちが、学校を卒業したり、進級したり、社会人は職場を変わったりと、多くの変化がある季節ですね。

日本の卒業式では、生徒たちは制服を着て、卒業証書を受け取り、長年の友人たちに涙を流しながら、お別れを告げるという感じですね。

アメリカでは、卒業式の雰囲気は全く違います。

まず、卒業式は6月に行われます。春はただ楽しい春休みがあるといった感じです。

また、アメリカでは、卒業式用のガウンとキャップを身に着けます。この格好はまるでハリリー・ポッターのような感じです。式場では、名字のアルファベット順に並んで座り、挨拶がある人だけ前の方に座ります。いくつかのあいさつが終わると、式の最後には、

キャップについているフサを右から左に動かします。これが、卒業し、これからそれぞれの人生を進んでいくことを意味します。

卒業式が終わると、花束やレイのような贈り物を親しい人たちからもらい、この素晴らしい機会に友達にお別れとお祝いの言葉を伝えます。そして、ちょっと悲しくほほ笑んで会場を去り、過去に別れを告げ、未来に挨拶するのです。

さて、今年、日本で、そして松浦で卒業した皆さん、おめでとうございます。皆さんの幸運を祈っています！



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『21世紀の資本』

トマ・ピケティ / 著
山形浩生・守岡 桜・森本正史 / 訳
みすず書房

資本の蓄積と分配は何によって決定づけられているのか？所得の分配と経済成長は、今後どうなるのか？重要なこれらの諸問題を18世紀にまでさかのぼる詳細なデータと、明晰な理論によって解き明かす。格差についての議論に大変革をもたらしつつある、世界的ベストセラーです。



『たまごさんがころんだ!』

戸田和代 / 作 西巻かな / 絵
佼成出版社

料理のへたなおかあさんに黒こげ目玉焼きにされそうになった、たまごたち。だるまさんから教わった“おまじない”で、理想のたまご料理になるための冒険に出かけます。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



志佐町池成免の小出琉生くん (7歳) と好生ちゃん (5歳)

【お気に入りの本】

『ウルトラリックメンひとりでおでかけだいぼうけん』

きむらゆういち / さく にしうちとしお / え 小学館 円谷プロ

『いいおかお』

さえぐさひろこ / 文 アリス館

【お母さんからひとこと】

平成 25 年 3 月に北海道から引っ越してきました。子どもたちと遊べる場所や楽しめる場所が分からなくて、図書館へ足を運ぶようになりました。

琉生が小学校に来る「きらきら号」を利用するようになり、私と好生も一緒に本を借り、自宅でゆっくり読むようになりました。

いろいろな絵や文章にふれ、心豊かな想像力あふれる楽しい子になってほしいです。写真を撮っていただいたのが、琉生の Birthday だったので、良い思い出になりました。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています！

東日本大震災復興支援（石巻より）①

松浦市職員 高松 亮

先月の3月11日で東日本大震災から4年が経過しました。石巻市ではこの震災により直接死3,275名、関連死266名、行方不明者430名（3月現在石巻市ホームページより）が犠牲となり、依然として仮設住宅での生活を余儀なくされている人が2万人ほどいらっしゃいます。

ここで石巻市について紹介します。宮城県仙台市から車で1時間ほどの距離にあり、人口約16万人、太平洋に面し水産業が盛んで、「笹かまぼこ」が特産品として有名です。また、養殖カキ発祥の地でもあります。海に面しており水産業が盛んという点など松浦市と共通点も多く、都市計画や産業インフラなど多くの面で参考になることも多いと思います。

震災から4年が経過し、さまざまな面で復興が進められています。市は「災害に強いまちづくり」をコンセプトに、平成26～29年までを「再生期」と位置づけ、防波堤建設、主要道路の整備などを進めており、市内各所で土木工事が見受けられます。公共交通の面でも今年6月からはJR仙台～石巻が完全復旧予定です。

このように石巻市では日々復興が進んでいます。人材や資材もまだまだ不足しているのが実情です。このような中で石巻市役所には全国各地から復興支援業務のために職員が派遣されて



▲日和山から見た石巻市街地

おり、その中の一人として私は財務部市民税課の業務にあたっています。松浦市と比べると石巻市は人口が多く、業務も多様で同じようにはいきませんが、一日でも早い復興を成し遂げられるように全力を尽くしたいと思っています。業務を通じ、石巻市の皆さんと接することで私を感じたことは、松浦市同様人柄の良さです。震災により家族、財産をなくされた人と話す機会もありますが、前向きで明るい人が多いと感じています。石巻市は東北の中でも冬は比較的雪が少なく過ごしやすい、また、人も温かく、おいしい食べ物もたくさんあります。松浦の皆さんも是非一度石巻の地を訪問し、復興状況の確認や、特産品を堪能してみたいかがでしょうか。

わたしたちの郷土

— 108 巻 —

中世の松浦（74） 鷹島海底遺跡

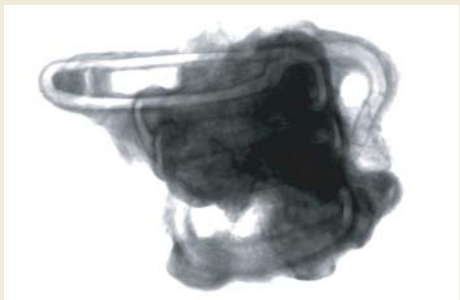
2月18日・19日、壱岐市にある長崎県埋蔵文化財センターで、鷹島海底遺跡出土遺物の中でも錆に覆われている鉄製品87点の透過X線調査を行いました。

透過X線調査は、原理的には医療用のレントゲン撮影と同様で、X線を資料に照射し、X線の透過・吸収の程度をX線カメラなどで検出することによって、その内部の様子を明らかにするものです。錆の内部に残存する金属部分や鉄錆に埋もれた金・銀象嵌、木製品や乾漆製品の金属、絵画下絵の顔料などの検出・観察に有用です。現在、文化財の自然科学的調査には不可欠な方法の一つとなっております。

前回の調査では、透過X線とX線CT調査によって火打ち金具が発見されましたが、今回の調査でも帯金具である帯鉤が連結した状態で複数確認できた例、鉄剣とみられるもの、槍とみられるものなどが新たに発見されました。

帯鉤とは革帯（ベルト）の留め金具（バックル）のことです。現在、よく用いる留め針が動くものとは異なります。帯鉤には動く留め針はなく、そのかわりに鉤状に鋭く曲がった先端が帯を留める用をはたします。

詳細な調査を行う必要が出てきた鉄製品につきましては、福岡県太宰府市の九州国立博物館でX線CT調査を行う予定です。



▲ 帯鉤の透過X線画像

市役所からのお知らせ

行政相談所

問合せ先 || 総務課行政係 ☎ 内線 3221
鷹島支所市民課 ☎ 内線 603・11

市役所や国・県などの機関が行っている仕事について、意見や苦情、要望などはありませんか。次の通り行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

●松浦会場

【日時】

4月9日(木) 午前10時～午後4時

【場所】

市役所別館会議室(旧多目的相談室)

【行政相談委員(敬称略)】

川畑喜久雄 ☎ 0956-75-0724
青木サチ ☎ 0956-74-0456

●鷹島会場

【日時】

4月9日(木) 正午～午後4時

【場所】

鷹島支所教養室

【行政相談委員(敬称略)】

小田鐵三郎 ☎ 0955-48-2444



市役所の組織を再編しました

問合せ先 || 総務課行政係

☎ 内線 321

4月1日から、福祉事務所と健康ほけん課で行っている高齢者福祉や介護保険事業などの窓口を一元化するため「長寿介護課」を新たに設置しました。

また、国が推進する地方創生総合戦略に対応するため、まちづくり推進課の名称を「政策企画課」とし、同課に「まつうら創生推進室」を設置しました。

そのほか、年金業務は健康ほけん課へ、国内・国際交流事業の実施は、生涯学習課へ移すなど業務の一部を再編しました。

固定資産税縦覧帳簿の縦覧

問合せ先 || 税務課固定資産税係

☎ 内線 111、112

平成27年度固定資産税縦覧帳簿の縦覧を行います。

縦覧とは、固定資産税の納税者が、ほかの土地や家屋と比較して価格が適正であるかどうかを確認するための制度で、無料で縦覧できます。詳細は市報3月号をご覧ください。

【縦覧期間】

4月1日～6月1日(土・日・祝日は除く)

【縦覧場所】

税務課・福島支所・鷹島支所

浄化槽設置整備事業補助金

問合せ先 || 市民生活課生活環境係

☎ 内線 143

浄化槽設置整備事業補助金は、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道認可計画区域および漁業集落排水処理施設整備区域以外の市内全域で合併処理浄化槽(台所やお風呂の生活排水をし尿と合わせて処理する浄化槽)を設置する者に対して交付している補助金です。

平成27年度に合併浄化槽の設置を予定している人は、ぜひ活用ください。交付申請は工事着手前日までに手続きをしてください。なお、受付は予算がなくなり次第終了します。

【補助金額】

5人 槽 ↓ 332,000円
6～7人 槽 ↓ 414,000円
8～50人 槽 ↓ 548,000円

定住支援制度を見直します

問合せ先 || 政策企画課企画統計係

☎ 内線 315、316

「ふるさと就職奨励金」と「賃貸住宅入居費補助金」の二つの制度は、平成27年度中に見直しを行います。

既存制度の対象者について、移行期間を設けて受け付けを行います。申請漏れがないように手続きをお願いします。

●ふるさと就職奨励金

転入または学校卒業から1年以内

に就職し、引き続き市内に5年以上居住する場合に奨励金を交付します。

【対象者】

- ・平成22年4月1日から平成27年3月31日までに就職した人
- ・新規学卒者の場合は30歳未満
- ・U・Iターン者の場合は45歳未満

【登録申請期限】

平成28年3月31日

※就職日から2年以上経過している場合、奨励金額の減額措置あり

【金額】

最大30万円(最長5年間で分割交付)

●賃貸住宅入居費補助金

松浦市に転入する際に賃貸物件に入居し、引き続き市内に1年以上居住する場合に補助金を交付します。

【対象者】

- ・平成27年3月31日までに賃貸住宅に居住し転入した人
- ・新規転入者(3年以上市外に住所を移していたU・Iターン者を含む)

【申請期限】

転入した日から1年以内

【金額】

基本額10万円(世帯員3人目から1万円加算)

《新制度について》

既存の「ふるさと就職奨励金」「賃貸住宅入居費補助金」の対象とならない平成27年4月1日以降の就職者および転入者については、新たな制度の対象者として申請できるように準備を進めています。詳細が決まりましたら市報などでお知らせします。

「すつきり元気教室」に参加しませんか？

問合せ先

松浦市地域包括支援センター ☎内線 178
 福島保健センター ☎0265-41-3005
 鷹島支所市民課 ☎0265-48-311

松浦市では、介護が必要な状態になるのを予防し、いつまでも元気に生活するための教室を開催しています。週に1回、頭と体の体操やレクリエーションなどを行います。お気軽にご参加ください。また、この教室ではボランティアスタッフも募集しています。

【対象者】

市内在住で要介護認定を受けていないおおよね65歳以上の人

【日時】

平成27年4月から平成28年3月まで

志佐・福島：毎週水曜日

今福・鷹島：毎週木曜日

午前9時30分（志佐は9時40分）から1時間半程度

【会場】

（志佐）きらきら21、（今福）東部交流センター、（福島）福島保健センター、（鷹島）鷹島支所

【参加費】

無料

【定員】

志佐15人、今福20人
 福島10人、鷹島10人

【申込期限】

4月14日（火）



障害のある人が受給できる各種手当

問合せ先 福祉事務所障害福祉係

☎内線 157

身体または精神に重度の障害を持っている人で、障害の程度などが手当の認定基準に該当する場合、申請により各種手当が受給できます。申請には専門医の診断書が必要です。

●障害者

《特別障害者手当》

【申請できる人】

20歳以上で、日常生活で重度の障害の状態にあるため常時介護が必要なる人（障害年金との併給は可能です）

【申請できない人】

①病院などに継続して3カ月を超えて入院している人

②施設などに入所中の入所者

③本人または同居の親族の所得が一定以上ある人（扶養親族数により異なります）

【手当月額】 26,620円

（支給月 5月・8月・11月・2月）

●障害児

《障害児福祉手当》

【申請できる人】

20歳未満で、日常生活で重度の障害の状態にあるため常時介護が必要な人

【申請できない人】

①障害を支給理由とする公的年金などを受けている人

②施設などに入所中の入所者

③父母または同居の親族の所得が一定以上ある人（扶養親族数により異なります）

【手当月額】 14,480円

（支給月 5月・8月・11月・2月）

《特別児童扶養手当》

【申請できる人】

20歳未満の障害のある児童を監護する父母（または養育者）

【申請できない人】

①障害を支給理由とする公的年金などを受けている児童の父母

②施設などに入所中の児童の父母

③父母または同居の親族の所得が一定以上ある人（扶養親族数により異なります）

【手当月額】 1級 51,100円

2級 34,030円

（支給月 4月・8月・11月）

生活困窮者への支援制度が始まります

問合せ先 福祉事務所福祉総務係

☎内線 153

4月から生活困窮者への支援制度が始まります。

この制度は、経済的な問題など、さまざまな理由により生活に困窮した人の自立の手助けを行うことを目的としています。

松浦市では①自立相談支援事業、②住居確保給付金事業の二つの事業を行い、相談内容に応じて、支援員がほかの専門機関と連携しながら解決に向けた支援を行います。まずはお気軽にご相談ください。

国民年金保険料の納付について

問合せ先

健康けんぽ保・年金係 ☎内線 125
 佐世保年金事務所 ☎34-1189
 長崎県国民年金基金 ☎020-654192

国民年金保険料は、毎月納付する方法と、6カ月・1年・2年分前納する方法があります。より多くの老齢基礎年金を希望する人は、付加保険料として毎月400円を追加することができます。

また、老齢基礎年金に上乘せすることができる「国民年金基金」という制度もあります。市役所では、国民年金基金の相談・お申し込みはできませんので、直接長崎県国民年金基金へおたずねください。

鷹島モンゴル村をリニューアルします

問合せ先 鷹島支所地域振興課

☎内線 60317

鷹島モンゴル村のリニューアルを行います。小動物と触れ合える屋内型のペットアニマルワールドなどの「ふれあい動物園」を新設し、現在のレストハウスをモンゴル国との関係などを紹介する資料館および展示室などとして整備し、7月中旬のリニューアルオープンを予定しています。

工事に伴い、4月1日からリニューアルオープンまでの間、温泉センターのみの営業となりますので、ご理解ご協力をお願いします。リニューアル後の鷹島モンゴル村をお楽しみに！

農地を貸したい人・借りたい人 農地中間管理機構を活用できます！

問合せ先 ☎ 農業委員会
☎ 内線 232

農地中間管理機構は、貸し手・借り手のマッチングを実施して、借り手が見込める農地を借り受け、貸し付けます。また希望した借り受け農地の利用整備を実施します。

※対象は農業振興地域の区域内の農地です。

5月、8月、12月

※貸し手の人は随時申し込みができます。募集要項や申込書（農用地等借受

申込書）は、問合せ先に備えています。

また、長崎県農業振興公社ホームページからもダウンロードできます。
<http://www7ocn.ne.jp/~ngskosha>

平成27年4月から 私立保育所に変わります！

問合せ先 ☎ 子育て・こども課
☎ 内線 170

星鹿保育所、御厨保育所、上志佐保育所は、平成27年4月から私立保育所として運営されることになりました。

なお、新しい施設名は次の通りです。ほしか保育園、みくりや保育園、上志佐保育所

松浦市の幼稚園・保育所等にかかる 利用者負担額を決定しました

問合せ先 ☎ 子育て・こども課
☎ 内線 170

4月から実施される子ども・子育て支援新制度における利用者負担額（保育料）は、世帯の所得状況その他の事情を勘案し、国で定める基準を限度として次の認定区分（1号認定、2号認定、3号認定）ごとに市町村が定めることとされています。

【第1号認定】

満3歳以上 幼稚園、認定こども園の教育部分

【第2号認定】

満3歳以上 保育所、認定こども園の保育部分、小規模保育事業

【第3号認定】

満3歳未満 保育所、認定こども園の保育部分、小規模保育事業

松浦市では、

①負担額（保育料）を国の定める基準より引き下げて設定しています。

②世帯の市民税の額に応じた階層区分を細分化し、負担額（保育料）の軽減を図っています。

③幼稚園に通う第2子（小学校3年生までの範囲内において、最年長の子から2番目の子）は、4分の1負担としました。（国基準は第2子2分の1負担、第3子以降無料）

④保育所などに入所する子どものうち、第2子から無料としました（国基準は第2子2分の1負担、第3子以降無料）。

※ホームページにも掲載しています。

原材料を支給します

申込・問合せ先 ☎ 建設課管理係
☎ 内線 202、209

住みやすい環境整備のため生活道路の整備に対して原材料を支給しています。整備計画のある地区は、市政嘱託員を通じて申請してください。

【対象となる道路】

4戸以上が利用する総延長30メートル以上、幅員1メートル以上の生活道路

【支給範囲】

生活道路の改修舗装ならびに路肩の補修、および生活道路に付随する側溝整備

【支給原材料】

生コンクリート、砕石、コンクリート二次製品（例：U字溝）など

【原材料の支給率】

市が必要と認めた量の7割（3割は申請者負担となります）

【申請期限】

7月31日（金）

休日における水道の補修当番

問合せ先 ☎ 上下水道課水道業務係
☎ 内線 131

今月の当番は次の通りです。

水道の修繕のお申し込みは、直接当番業者へお願いします（福島・鷹島地区は地区内の指定業者へご連絡ください）。

【4月】

（株）中山設備

☎ 0956-72-5361

なぎなた競技会報告書を販売します

申込・問合せ先 ☎ 生涯学習課スポーツ振興係
☎ 内線 311

第69回国民体育大会なぎなた競技会報告書を作成しました。

この報告書は、選手の活躍や団体開催での取り組みなどを編集したものです。

購入を希望される人は、生涯学習課で4月15日（水）から申込受付と販売を開始します。左記によりお申し込みください。

販売は先着順とし、予約で100冊になり次第、申込受付は終了いたします。

【販売価格】 500円

【販売部数】 100冊

【申し込み・受け渡し方法】

①生涯学習課窓口で申し込みの場合

代金引換で、その場でお渡しします。

②電話での申し込みの場合

生涯学習課へお申し込みください。受け渡しの準備ができましたらご連絡いたします。

生涯学習課窓口または福島支所、鷹島支所窓口で代金引換でお渡しします。

※FAX・メール・郵送での受け付けはいたしません。





高齢者肺炎球菌予防接種を実施します

○問合せ先 健康ほけん課健康推進係
☎内線 168

接種希望の人は、直接医療機関へお申し込みください。

【補助対象者】

①平成28年3月31日時点の年齢が65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳となる人
(健康保険証などで年齢確認が必要です。)

②接種当日に60歳以上65歳未満であって心臓や腎臓・呼吸器・免疫機能に一定の障害がある人
(医療機関の窓口で、医師の診断書または身体障害者手帳の提示が必要です。)

ただし、上記の年齢に該当されている人でも過去に1度でもこの予防接種を受けたことがある人については、補助の対象外となります。

なお、65歳以上の人で上記以外の年齢の人については、来年度以降、順次、補助の対象となる予定です。

(すでに平成26年度に対象となった人は除きます。)

※上記の対象者のうち、①に該当する人には、個別に案内通知を送付します。

【接種期間】4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

【接種料金】8,140円(自己負担4,000円、公費負担4,140円)
ただし、生活保護受給者は無料となります。医療機関窓口で「生活保護受給者証」をご提示ください。

※その他詳細は個別通知に記載していますので、ご確認ください。

あなたの健康お手伝いします

平成27年度住民(集団)健診申込書を各世帯に送付します

平成27年度の住民(集団)健診を6～7月に実施します。住民健診は、特定健診やがん検診などを一度にまとめて受診できる、年に1度のチャンスです。いつまでも、生き生きと健康で暮らしていくために、体の異常を早期に発見し、症状が進行する前に対処することが大切です。今年も必ず、今年こそは！健診を受けましょう。

★住民健診申込書は、必ずご家族全員で確認しましょう！

住民健診申込書は、4月上旬に各世帯に送付します。世帯での申し込みになりますので、必ずご家族全員で確認し、申し込みの漏れがないように注意してください。

申し込みをした人には、健診開始10日前までに受診票を送付しますので、健診を受診される当日に持参してください。申込書に同封してある日程表などは大切に保管しておきましょう。

○問合せ先

健康ほけん課健康推進係 ☎内線 129、168

みんなの 熱意 & アイデアで まちづくり

元気なまちづくり活動を応援します！

— 松浦市元気なまちづくり活動支援費補助金 —

○問合せ先 政策企画課企画統計係 ☎内線 315

松浦市では、市民皆さんが自主的・主体的に取り組むまちづくり活動に対し補助金を交付しています。平成22年からスタートしたこの事業では、これまでに延べ25事業を応援してきました。

平成27年度も、まちづくりに熱意やアイデアを持つ、多くの団体からのご提案をお待ちしています。

■補助金

1事業あたり100万円以内(ただし、人件費や工事費、団体の経常経費などは対象外)

■対象団体

市民や市内に勤務・通学する人が中心となっている5人以上の団体

■活動テーマ

次のいずれか1つ以上に該当すること。

- (1) 地域住民の交流推進
- (2) 地域協働活動の推進
- (3) 環境美化の推進
- (4) 地域の伝統文化の振興
- (5) 地域産業の振興
- (6) ボランティア活動の推進
- (7) 東日本大震災被災地の復興支援



- ・特定の個人団体の利益につながらない公益性のある事業
- ・団体が自発的に創意工夫を凝らして行う新規性のある事業
- ・市内で実施または市内に波及効果をもたらすことができる事業

■提案・審査方法

- ①事前相談(電話または窓口)
- ②市指定の様式により事業計画書を作成、事業実施前までに事業提案
- ③提案受付から約2カ月の間に審査会を開催(提案団体からのプレゼンテーション実施)

■提案書受付期限

- ①7月以降事業開始 → 5月8日(金)
- ②9月以降事業開始 → 6月30日(火)
- ③11月以降事業開始 → 8月31日(月)(最終受付)

※事業開始時期に関わらず早めに提案することが可能です。補助金予算が無くなり次第受付を終了いたします。

松浦ふるさとづくり寄附金（ふるさと納税）で地域の活性化を目指しています！



○問合せ先 政策企画課企画統計係 ☎内線 316

昨年10月31日から「ふるさと納税」をいただいた皆さんに対し、お礼品(特産品など)のお届けを開始しました。この取り組みを通じて次のような効果を期待しています。

- ①市外にお住まいの本市ご出身の皆さんに、ふるさと「まつうら」を感じていただくことで、Uターンの足がかりを！
- ②ふるさと納税をきっかけに「まつうら」を知っていただいた皆さんを通じて「まつうら」をPRすることで、将来的には定住・交流人口の拡大を！
- ③地域の特産品などをお届けすることで、「まつうら」の観光・物産の振興を！
- ④寄附金を活用した事業に取り組むことで、さらなる地域振興を！

今回の取り組みは、市民の皆さんをはじめ、市内の事業者の皆さん、「まつうら」への共感やふるさと「まつうら」に対する熱い想いをお持ちの皆さんと協働で推進していく必要があります。市外にお住まいの本市ご出身の皆さんへのPRや、お礼品の出品のご協力など、地域一丸となって取り組みをすすめ、松浦市の発展にご協力をお願いします。

なお、寄附者の皆さんにお届けするお礼品の登録については、随時受け付けております。

松浦ふるさとづくり寄附金制度内容等説明会を開催します！

事業者の皆さんをはじめ、多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

- ① 4月 27日（月）午後 1時～ 鷹島支所 2階会議室
- ② 4月 28日（火）午後 1時～ 福島支所 2階会議室
- ③ 5月 1日（金）午後 1時～ きらきら 21 2階ホール

※市内に住所を有する個人または市内に事業所を有する法人であることが、お礼品ご登録の前提条件となります。このほか、一定の基準がございますので、詳しくは上記までお問い合わせください。

不妊治療の経済的負担を軽減するため、今年4月以降の治療分から助成を行います。ただし、夫婦ともに松浦市に住民登録があり、市税の滞納がないことが要件です。

不妊治療費の一部助成が始まります

問合せ先 子育て・こども課
☎内線 171

◆特定不妊治療（体外受精、顕微授精）
【助成内容】

《助成額》 1回の治療につき10万円以内

《助成期間》 通算3年度（通算30万円まで）

《助成条件》 県の特定不妊治療の助成対象となった治療が対象です。

◆一般不妊治療（人工授精に限りません）

【助成内容】

《助成額》 1回の治療につき1万円以内

《助成期間》 1年度に3回まで、通算3年度（通算6万円まで）

移住者受入れ促進モデル自治会を募集します！

○問合せ先 政策企画課企画統計係 ☎内線 315

田舎暮らしへの移住相談は全国的に増えています。しかし、地域に溶け込んでいけるか、暮らせる家があるのかなど、田舎での暮らしに不安を持つ人も多くいます。Uターン者の受入れはこれからの重要な課題です。

そこで、地域をあげて積極的にUターン者の受入れを行うモデル自治会を募集します。モデル自治会の指定を受けた場合、市と一緒にUターン者受入れのための活動を行ったり、地域づくりへの財政的支援が受けられます。

■対象自治会の条件

- ・自治会として活動、運営実績がある自治組織であること
- ・移住者の受入れについて、自治会内で合意形成が図られていること
- ・複数の自治会が協力して取り組む場合、代表する自治会が決まっていること

■指定を受けるための条件

- ・自治会の区域内に、移住者が家を新築することができる土地、購入または借用することができる住宅が合わせて3世帯分以上あること。
- ・移住者の受入れのために、どういった事業に取り組むか、事業案を有していること。

《例》

- ・移住者を受入れる時の自治会内でのルールづくり
- ・移住希望者を案内する現地見学会の実施
- ・移住希望者が長期滞在できる体験滞在施設を整備
- ・移住者を呼び込むため大都市圏で開催される移住相談会に参加
- ・農地や農機具などの貸与 など

■モデル自治会としての指定期間

3年間

■指定できるモデル自治会数

3自治会まで

■モデル自治会への事業費支援

- ・市はモデル自治会と協力し、移住者受入れ促進に向けた事業計画の推進に取り組むとともに、計画内容に応じて財政的な支援についても検討していきます。

■提案・審査方法

- ①事前相談
- ②モデル自治会指定申請書（市指定様式）に事業計画書などを添えて提出
- ③市において審査会を開催し、事業計画をもとに指定の可否を検討
- ④8月以降に指定を受けた自治会と市が協力して具体的な事業実施プランを立案

■指定申請の受付期限

6月30日（火）



平成 27 年度わくわく・おでかけ支援事業

○問合せ先 長寿介護課 ☎内線 179
福祉事務所 ☎内線 153

わくわく・おでかけ券（外出支援券と温泉優待券のセット）の申請受付を、**4月13日（月）から平成28年3月31日（木）**までの間の開庁日に長寿介護課・福祉事務所・各支所および各出張所で行います。

なお、受付開始当初は、窓口が混み合うことが予想されます。交付までお待ちいただく場合もありますが、ご了承ください。

【対象者】

松浦市に住所がある在宅の人で、70歳以上の人や障害者手帳をお持ちの人

【申請に必要なもの】

《70歳以上の人》

- ・印鑑
- ・本人を証明するもの（運転免許証・保険証など）

《70歳未満で、障害者手帳をお持ちの人》

- ・印鑑
- ・障害者手帳

《代理申請の場合》

- ・対象者の委任状（委任をした人の自署・押印必要）
- ・委任をした人および代理人の身分を証明するもの（運転免許証・保険証・障害者手帳）
- ・代理人の印鑑

【注意事項】

○交付を受けた対象者ご本人しかご利用できません。

宝くじの助成金を活用！

○問合せ先 政策企画課企画統計係 ☎内線 316

平成26年度に宝くじの社会貢献広報の一環として（財）自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業を活用し、福島総合運動公園に子どもから高齢者・障害者まで利用できる遊具（写真①）を整備しました。新しく整備した遊具は、福島町の皆さんを中心に多くの人に利用されています。

また、鷹島町阿翁浦地区和船競漕保存会が和船

および櫓（写真②）を修復しました。これにより、多くの鷹島町内の住民が伝統行事に参加し、市指定無形民俗文化財の保存継承や地域のコミュニティの活性化につながっています。



消費生活センターだより

○問合せ先 松浦市消費生活センター ☎内線 180、直通 72-1861

公的機関の名前を名乗る不審な電話にご注意を！

<事例>

- ①市役所税務課職員ワタナベと名乗る者から電話があり、「国税の払い戻しがある」と言われた。一度電話を切り、税務課に電話をすると実在しない職員であり、相手が市役所をかたっていることが分かった。
- ②突然、消費生活センターのモガミと名乗る者から電話があり、「あなたの個人情報が入った業者の名簿に載っている。こちらで2社は消せるが、1社は代わりに人を登録すれば削除するので代わりに人を紹介してほしい。紹介できないなら、こちらで探してあげる」と言われた。不審な電話だったので情報提供する。
- ③県の統計課職員を名乗る男性から、アンケート調査と言って「住所・年金額・資産額・どこの銀行にどれだけ通帳をもっているか」との電話があった。県職員が個人情報を、電話で聞いたりすることがあるのか。

※おかしいなと思ったときは、消費生活センターにご相談ください。

<ひとこと助言>

- ・市役所や社会保険事務所の職員を装って「医療費、保険税の還付金がある」と電話をかけ、最終的にお金をだまし取るようないわゆる還付金詐欺と思われる相談が数多く寄せられています。公的機関を名乗る不審な電話を受けたら、いったん電話を切り、担当課に確認してください。
- ・消費生活センターのほかにも、県庁や市役所・警察などかたって個人情報について聞き出そうとしたり、お金をだましとろうとする電話が県内で多数確認されています。公的機関が「個人情報の削除をしてあげる」などと電話をしたり、個人の資産などを確認するようなことは絶対にありません。電話がかかってきた時にはすぐに電話を切り、消費生活センターや警察に相談してください。



天神書簡 ～福岡事務所便り～



新・「松浦市ファンクラブ <meets!>」がスタート！

松浦市と福岡市との、きらめく交流とぬくもりの創出のために活動する「松浦市 FAN 倶楽部（メルマガ会員数約 2,000 名）」が、この春、大きくリニューアルしました。

その名も「松浦市ファンクラブ <meets!>」。

そのお披露目として、2月20日(金)には、「松浦市ファンクラブ <meets!> meeting」が鷹ふぐバル松浦で開かれました。当日は乾杯の発声も「meets! (ミ〜ツ!)」。松浦市の豊富な食材が一堂に介し、



豪華で旨さ際立つ松浦の幸に、参加者のみなさんも大満足の様子でした。

また、松浦市の「青」の食材と熊本県の「赤」の産品とがコラボレーションしたスペシャルランチ企画のPRで来福していた“くまモン”も、特別ゲストで来場！松浦松之介との共演も実現しました。

一方、会場を大いに湧かせたのは「青」のドレスコードにアワード（賞）を授与する初企画でした。

今後もこのような「出会いの場=meets!」を創出し、シティプロモーション活動に邁進します。



■ 問合せ先 商工観光課福岡事務所 ☎092-406-2180

市民協働まちづくり事業

問合せ先 建設課道路河川係 ☎内線 2003
 福島支所地域振興課 ☎内線 6002
 鷹島支所地域振興課 ☎内線 6003 2434

市が管理する市道・河川・法定外公共物（赤線・青線など）について、利用される地域や市民団体が、維持補修作業を行う際に必要な経費の全部または一部を市が補助します。

【対象となる作業】

- ・市道の側溝蓋設置、陰切り作業など。
- ・河川の清掃作業、河床浚渫作業など。
- ・法定外公共物の災害復旧、舗装作業など。

【対象となる費用】

作業に必要な機械借上料、原材料、特殊な機械の運転手賃金（市で決定している人夫賃金）、機械の燃料費、作業時の保険など。

【補助率】

- ①市道に関するものの10分の10
- ②河川に関するものの10分の10
- ③法定外公共物に関するものの10分の7
- ④事業費の限度額は一申請 一事業につき 100万円以下とする。
- ⑤一地区の複数申請については、合計額 100万円を上限とする。

【申請期限】

12月25日（金）

※①～③は市が必要と認めた範囲とする。

※詳しくは右記問合せ先へご確認ください。

お家の『水・電気』のトラブル

TOTO/YKKap/大建工業 取扱店
増改築、リフォーム、電気・水廻り工事全般

水もれ・トイレ・給湯器修理

緊急対応!

電気・配線・器具修理

水・電気の問題はお任せ!!

0120-72-3718

お家に関するご相談は

株式会社グッド・ハウス

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 | good@alpha.ocn.ne.jp

「本まつり」開催!!

文庫本・ハードカバー・絵本・児童書(雑誌は除く)など、本が欲しい人、譲りたい人… 児童館跡地に大集合!

【日時】 4月19日(日)
午前11時～午後3時
【場所】 児童館跡地
(※雨天時: きらきら21ホール)
【主催】 まつうら図書館きらきら塾

○問合せ先
☎080-2759-5723 (後藤)



図書館のリサイクル本もあるよ!!

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため電線付近で鯉のぼりを揚げたり、魚釣りは絶対に行わないようお願いします。
なお、万一、鯉のぼりや釣り糸が電線に掛かった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力までご連絡いただきますようお願いいたします。

九州電力から感電事故防止のお願い
問合せ先 九州電力(株) 平戸営業所
☎0120-9861401

その他のお知らせ

第29回九州ブロック
バウンドテニス親善交流大会

問合せ先 長崎県バウンドテニス協会
事務局 塘(つつみ)
☎095-8883-5136



長崎県、松浦市、公益財団法人長崎県すこやか長寿財団、長崎県レクリエーション協会、NCC長崎文化放送、KTNテレビ長崎放送

【日時】 5月9日(土)・10日(日)
【場所】 文化会館ふれあいホール
【競技種目】
・B Tラリー戦
・団体ダブルス
・男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルス
【主催】 一般財団法人日本バウンドテニス協会
【主管】 長崎県バウンドテニス協会
【後援】

平成27年度調理師技術技能
評価試験(前期)

問合せ先 公益社団法人調理技術技能センター
☎03-3667-1867
http://www.chouri-ggc.or.jp

【実施調理作業】

すし料理・中国料理・給食用特殊料理

【受験申請書配布期限】

《郵送》4月24日(金)当日消印有効
《窓口・ホームページ》5月8日(金)

【受付期限】

5月8日(金)当日消印有効

【実技試験問題公表および受験票発送】

7月1日(水)

【実技試験日】

8月1日(土)から21日(金)の間で(公社)調理技術技能センターが別途指定する日

【学科試験日】 8月3日(月)

【合格発表】 9月30日(水)

【受験手数料】

《実技試験のみ》 18,800円

《学科試験のみ》 3,700円

《実技と学科試験》 22,500円

【試験実施会場】

《すし料理》 東京都・大阪市

《中国料理》 札幌市・東京都・静岡市

名古屋市・大阪市・広島市・福岡市

《給食用特殊料理》 札幌市・仙台市

東京都・長岡市・名古屋市・大阪市

兵庫上郡町・福岡市・鹿児島市

※詳しくは右記までお問い合わせください。

車検 45分 スピーディー車検 105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
9,800円	45,340円	53,540円	61,740円
登録代行料	無料!!		
法定費用	34,070円	45,340円	53,540円
合計	44,654円	55,924円	64,124円
合計	44,654円	55,924円	64,124円

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガンガンが安くなる!!

車購入 **3円/0引** + 車検予約 **3円/0引** → 合計 **6円/0引** + オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時
☎0120-751-741 年中無休

耳鼻いんこう科・アレルギー科

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30 16:00~17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	休診	休診	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア) グループホームたけへ

松浦市今福町北免2091番地1 ホームページ
電話: 0956-74-0007 武部病院 検索 クリック
駐車場: 25台可



農漁村の魅力をまるごと発信！

－ほんまもん体験に参加してみませんか？－

○問合せ先 一般社団法人まつうら党交流公社 ☎0956-27-9333



松浦市が位置する北松浦半島地域では、地域振興の一つとして体験型観光に積極的に取り組んでいます。この地域に息づく日常の暮らしをそのまま体験にし、人と人、人と自然との触れ合いを通じて得られる感動体験。これが「ほんまもん体験」です。地域の皆さまにご参加いただき、子どもたちとの交流を大切にしながら農漁村の魅力を発信することで、活力ある地域づくりを図っていきます。インストラクターや民泊の受け入れなどに興味のある人は、上記の問合せ先へお気軽にお尋ねください。

【参加者の声】 石井英治さん（志佐・池成、56）

わが家は三世代同居の6人家族です。民泊体験の受け入れを始めたのは、この事業の発足時からで、既に十数年が経とうとしています。

近年は、わが家の年間受入数も80人前後で、全国各地から、中学・高校生が訪れ、その後も年賀状や当地から旬の贈り物をいただくなどの交流が続いております。

この民泊受け入れには家族の協力が大切であり、協力が無ければ、受け入れた子どもたちに心のおもてなしもできません。

帰って行く子どもたちが、「もっと居たい」「また来たい」などと言いながら涙して帰る姿を見ると、大変だけど子どもたちのために頑張ろうという気になります。

この事業も、受け入れ総数が20万人を突破し、今後は30万人、40万人とさらなる飛躍があらうかと思えます。現在は、中学・高校生の受け入れが主なところですが、今後は、一般客や外国人の受け入れなども選択肢の一つとして捉え、地域の活性化に少しでも寄与できるのであれば、みんな協力し挑戦していけたらと思っています。

また、この民泊を受けるには特に女性陣の理解と協力がなければできません。事業に携わる女性の皆さんに感謝すると共に、会員のさらなる拡大を期待し頑張っていきたいと思えます。



第23回松浦市バドミントン協会会長杯

問合せ先 松浦市バドミントン協会

事務局(川本)

090-271212032

FAX 0956-74-0860

【日時】

5月3日(日) 午前9時15分開会

【会場】

松浦スポーツセンター

【出場資格】

市内在住者またはクラブに所属している者(または理事会承認の者)。

【種目】

男女ダブルス、クラス別(A・B・C) ※前回優勝者(B・C)は1クラス上で申し込んでください。

【参加費】

登録者 1,200円

【申込方法】

各クラブ集約の上、郵送またはFAXかメールで申し込んでください。

【申込先】

〒859-4521
松浦市今福町北免20009-591
imafuku@silver.ocn.ne.jp

川本 明美

【申込期限】

4月24日(金)

【その他】

事故などについては参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。

各自スポーツ保険の加入をお勧めします。



ハートカー

ハートカー自動車展示場 〒859-4536 松浦市調川町下免853-2

0120-117-100



ハート車検

ハート車検松浦整備工場 〒859-4536 松浦市調川町下免695番地

0120-492-810

新・中古車の販売

国産車・外車を問わず全メーカーを取り扱っております。ご購入後の細やかなサポートをご提供いたします。

廃車無料引取り

お客様のご自宅・会社まで無料引き取りいたします。抹消手続きも無料にてお引き受けいたします。

車輻車検

松浦工場では、軽自動車から大型車輻まで幅広く取り扱っております。4tトラック、大型トラック、大型バスの車検の実績があります。

ハートモーターズ 株式会社 TK Group Inc.

平成 26 年度松浦市観光写真コンテスト結果発表！

テーマ「松浦の笑顔」

【一般部門】 最優秀賞



「ほほえみ」川崎信義さん（佐世保市）

優秀賞



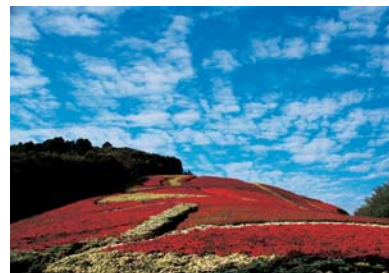
「松浦も太鼓も大好き！」深水教子さん（松浦市）

入選



「楽しい祭り」金子善憲さん（佐世保市）

入選



「春一面」川原義則さん（伊万里市）

【携帯部門】

優秀賞



「ウチの宝物」近藤菜々さん（松浦市）

優秀賞



「漁船パレード」山田華子さん（松浦市）

たくさんのご応募ありがとうございました。

結果は、まつうら観光物産協会ホームページにも掲載しています。《ホームページ》<http://matsuura-guide.com>

○問合せ先

一般社団法人まつうら観光物産協会 「写真コンテスト」(担当) 一山

☎ 0956-76-8822 FAX 0956-76-8834 ✉ info@matsuura-guide.com

こんな困った“ありませんか？

地元の情報
テレビで見れたらな...

台風が来たら
アンテナが心配...

インターネットとか
どこがいいかなあ...

そうだ!
ケーブルテレビ
聞いてみよう

お気軽になんでもご相談ください。

ハイビジョン 加入促進(初期費用・月額利用料)割引キャンペーン実施中!

全20ch以上! 地上波+地元情報+BS+CS 月額 2,300円 税込2,484円

ちゅんちゅんネット・ちゅんちゅんネット光受付け代理店 TEL 73-4002

松浦ケーブル株式会社 Mail muc@po.chun2.ne.jp

業務エリア 長崎県松浦市(福島・鷹島除く) 〒859-4501 長崎県松浦市志佐町浦免1530番地5

サービス概要QRコード



muc.jp

<http://www.chun2.ne.jp/muc/ch/top.html>

松高だより

■第51回卒業証書授与式

3月1日に春雨のなか卒業証書授与式を挙りました。18年間育ててくれた保護者や地域の方々、そして先生方に見送られ、51回生80名が学舎を巣立っていきました。それぞれの進路先で大きく成長し、いつの日かふるさと松浦に貢献してくれることでしょう。



■百人一首で古典に親しむ

3月16日に校内百人一首大会を開きました。体育館に全校生徒が集まり、古典の世界を楽しむ春の行事です。和やかな中にも真剣な勝負が繰り広げられました。



春の息吹 心を紡ぐコンサート

2015 4月19日(日) 会場：松浦市文化会館
13:30 開場 14:00 開演 **音楽堂 ゆめ** ホール
入場料 一般 2,000円 主催：音楽愛好家グループ
中学生 500円 オールゴールの会
小学生以下 無料(入場整理券) 後援：松浦市
乳幼児入場可 長崎新聞社・西日本新聞社

プログラム
第1部：趙勇(楊琴) 王艶(琵琶) 曲目抜粋
第2部：楊藝(二胡) 程鳳春(歌・舞踊) 草原情歌、満族舞曲、
アジア楽器合同 蘇州夜曲、荒城の月、
《休憩》 さくら恋奏曲、
第3部：山口修(クラシックギター) 麦の歌、花は咲く、
& 山口純子(ソプラノ) you raise me up ほか



※コンサート収益は、ユニセフへの支援と市立図書館の児童書棚への寄贈を続けています。
問合せ先 オールゴールの会 (support No.9901025022) 代表世話人 山口礼子
TEL 0956-72-1196、0956-75-1913

スマートフォンを安全に使いましょ

アプリには個人情報盗み取るものがあるので、インストール前によく確認しましょう。

無料通話アプリで知り合った相手を信用してはいけません。

アプリ友達を相手か女の子を、大丈夫だね。

写真を撮ってみたい。

もっと写真が欲しいなあ〜明日会おうね

いいか俺の言うとおりにしたら写真もネットにばらまかれる。

便利だけど、要注意!!

いいもの見つけた!

なんかつまらぬや、このアプリは無料

インストール

個人情報

このアプリケーションに以下を許可します。
▲あなたの個人情報
▲位置情報
▲端末情報

電話番までごつしよ!

- アプリは信頼できる場所からインストールしましょう。(App StoreやGoogle Playなど)
- アンドロイド端末では、アプリをインストールする前に、アクセス許可を確認しましょう。
- トラブルに巻き込まれたら、身近な大人に相談しましょう。

○問合せ先 松浦警察署 ☎ 72-5110

第19回

不老山花と光のフェスタ

期間 4月18日(土)~5月6日(水)



約11万本のつつじが咲き誇る不老山総合公園で楽しいひとときを過ごしてみませんか?

●イベントデー

○グラウンド・ゴルフ大会
(松浦市グラウンド・ゴルフ協会主催)
18日(土)
【申込締切】4月8日(水)
【参加費】一人500円
【申込・問合せ先】グラウンド・ゴルフ協会事務局
吉永 和人 ☎ 090-3326-3394
※雨天時26日(日)

○ステージイベント
(YOSAKOIダンス、コンサートなど)
19日(日)
○綱引き大会 ○お楽しみミニゲーム
○スケッチ大会 ○物産展 など
※雨天時25日(土)

問合せ先 まつり実行委員会事務局(商工観光課)内線271

「住宅用火災警報器を設置しましょう！」
消防だより
 (問合せ先) 松浦市消防本部 ☎0956-72-1211

**子どもには繰り返し
防火教育を**

火遊びによる火災の防火

火は大切なものであると同時に、非常に恐ろしいものです。このことは、子どもに何度でも繰り返し教える必要があります。

小学生になると行動範囲も広がり、大人の目を離れて遊ぶ時間も増えます。興味本位でマッチやライターで遊ばないことや、もし火災になったら家や命さえ失うことがあるということを、きちんと伝えてください。同時に、成長とともに正しい火の扱いについても教えていく必要があります。

空気が乾燥していると、火がつきやすいだけではなく火のまわりも早くなるため、ちょっとした出火が大火災につながることもあります。

この機会に、子どもたちに「火の怖さ」を改めて言い聞かせていただきたいと思います。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 在京・長崎県福島会様
- 青島小中学校へ金一封
- 松島由美子様(星鹿・青島)
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 松浦市内中学校生徒会一同様
- 木寺 重喜様(埼玉県さいたま市)
- 香典返し、遺明、寄付
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 松本セツ子様(志佐・横町)
- 亡夫 鐵夫様
- 橋口九美子様(調川・前浜団地)
- 亡母 佐々木ツカ様
- 福本 吉雄様(志佐・元町)
- 亡父 吉太様
- 【福島支所】
- 櫻井由喜尚様(福島・播磨釜)
- 亡父 三喜男様
- 川村 利吉様(福島・端)
- 亡母 マチ様

- 池田イエ子様(佐賀県伊万里市)
- 亡母 長野キミエ様
- 三枝松晴一様(福島・播磨釜)
- 亡母 ミキ様
- 【鷹島支所】
- 岩永 久様(鷹島・殿ノ浦)
- 亡父 貢様
- 志佐・上志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 金井田文江様(志佐・大浜西)
- 亡夫 良人様
- 吉福 秀夫様(志佐・田ノ平)
- 亡父 周一様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 一丸裕美子様(調川・七区ノ二)
- 亡母 和子様
- 谷口 一彦様(調川・江口2)
- 亡母 祐子様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 大川内 良様(今福・栄町)
- 亡妻 るみ子様

戸籍だより

2月13日～3月15日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

お誕生おめでとう

- 久家 昊(晃) 内は親の名前
- 梶 和奏(雅博) 志佐・大浜東
- 牧野 海人(浩幸) 志佐・辻ノ尾
- 浦上 翔真(亮平) 志佐・榎木川内
- 志水 優心(一海) 福島・播磨釜
- 大石 遙陽(隆太郎) 鷹島・原
- 松尾 萌叶(賢汰) 福島・播磨釜
- 松永 佑樹(英樹) 志佐・長野
- 松石 彩良(慎也) 志佐・辻ノ尾
- 原田 彩実(勝生) 福島・福崎
- 佐々木 啓衣(浩通) 御厨・西木場
- 伊勢 美桜(守) 星鹿・川原辺田
- 田口 碧真(友徳) 御厨・小船
- 【秋原】耕二 調川・松山田
- 濱本 さわこ 志佐・長野
- 松瀬 幸治 志佐・長野
- 【福田】真由美 波佐見町
- 坂本 一也 福島・鍋
- 【早田】麻依 御厨・前田

結婚おめでとう

ご福をお祈りいたします

- 立木 稔 佐々町
- 【渡邊】翔子 志佐・西山
- 橋本 英明 志佐・里1
- 【濱田】好美 島原市
- 山崎 純 今福・元町
- 【桑下】寿美恵 星鹿・星鹿
- 北川 龍之介 御厨・寺ノ尾中
- 【田中】琴子 調川・江口1
- 柿原 勇次 調川・七区ノ二
- 【大川内】彩子 御厨・寺ノ尾下
- 西川 シエ 今福・人柱
- 松田 定介 志佐・田原
- 櫻井三喜男 福島・播磨釜
- 奥川キクヨ 志佐・田原
- 山内 クニ 鷹島・里
- 黒田 マキ 御厨・大崎上
- 三枝松ミキ 福島・播磨釜
- 真崎 末雄 調川・江口2
- 川本 建藏 御厨・寺ノ尾中
- 森下 靖峻 御厨・長嶺団地
- 金子 靖夫 志佐・稗木場
- 松永フサエ 今福・寺上
- 吉田チエ子 今福・北東2
- 前田ミツヨ 福島・端
- 前田トミヨ 福島・伊万里釜
- 有山 ヨウ子 鷹島・阿翁
- 大野 芳枝 御厨・大崎上
- 木寺 茂重 志佐・丹花
- 森川 尚幸 志佐・横辺田
- 松本 正 星鹿・海光園
- 豊永 町代 鷹島・中通
- 狩又ハツミ 福島・播磨釜
- 山本 淑子 御厨・中野
- 前田 ナミ子 星鹿・青島
- 千種 ナミ子 鷹島・黒島



Tomorrow

No. 61

明日へのバトン

Tomorrow

PROFILE

さじ やすのり
佐治 泰範さん
御厨町前田に住む 37 歳
妻と子ども 1 人の 3 人家族



■ 今月の表紙

「西九州道開通記念フェスタ in 松浦市今福町」フォトコンテストの受賞作品です。

受賞者は次の通りです。

【松浦市長賞】(表紙)

小林隆さん(今福町)

【まつうら観光物産協会賞】

(写真上)

村田正一さん(調川町)

【長崎河川国道事務所賞】

(写真右)

小林隆さん(今福町)



○職業・仕事内容
山口てつ整形外科クリニック(佐世保市)で理学療法士をしています。
変形性ひざ関節症などの一般的な整形外科疾患や投球障害などのスポーツ障害に対して、日常生活や競技復帰に向けたリハビリテーションを行っています。

○目標・夢
現在、病院勤務以外で高校や中学校野球部のトレーナー活動をしています。
スポーツでのけがを予防できるように、いろいろと考えがありますが、なかなか減らないのが現実です。
長く楽しくスポーツ活動ができるよう、スポーツ障害ゼロを目標に子どもたちをサポートできればと思っています。

※次は、永野晃子さん(志佐・笛吹)にバトンタッチ！

■ 人の動き

※()は、前月との比較

人口	24,362
	(-23)
男	11,681
	(-11)
女	12,681
	(-12)
世帯数	10,227
	(-7)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登載されるようになりました。

平成 27 年 3 月 1 日現在

■ 編集室から

新年度を迎え、仕事や生活環境に変化があった人も多いと思います。

私(い)も4月の人事異動により、月号をもって広報担当を離れることになりました。

時間に追われることも多く、あつという間に過ぎた4年間でしたが、たくさんの人に支えられ協力していただきながら、貴重な経験をさせていただいたことに感謝しています。

取材を通じ、市内各地で多くの人と接し、いろいろな話や物事を見聞できたことは、公私ともに良い勉強になりました。これまでの経験を糧にして新たな気持ちで頑張ります。

本当にありがとうございました。(い)



イラスト (健)

第29回全国健康福祉祭ながさき大会
ねんりんピック長崎2016
長崎でひらけ長寿の夢・みらい

【大会会期】平成 28 年 10 月 15 日(土) ~ 10 月 18 日(火)

松浦市は「バウンドテニス」の開催地です。



古紙100%再生紙 この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

市報まつうら No. 61
平成 27 年 4 月 1 日発行

編集発行 / 松浦市政策企画課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免3605番地
福島町からは: 47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

〒0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは: 48-3011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.lg.jp
印刷 / 有限会社タイプライ印刷